



システムの考慮事項

このモジュールでは、Cisco ASR 9000 シリーズ ルータ 規模の制限について説明します。



(注) `show l2vpn capability` コマンドは、ルータの規模の制限を表示します。

スケール制限

表 4 で、Cisco ASR 9000 シリーズ ルータのスケール制限について説明します。



(注) 表 4 の制限は、VFI ごとに指定されます。

表 4 スケール制限

| | ポート/バンドル | ラインカード | | | ブリッジドメイン | | | システム |
|----------------|----------|--------|------|------|----------|------|------|------|
| | | L | B | E | L | B | E | |
| サブインターフェイス | NA | 32K | 64K | 64K | 4K | 8K | 8K | 64K |
| ブリッジドメイン | NA | NA | NA | NA | NA | NA | NA | 8K |
| 疑似回線 | NA | NA | NA | NA | NA | NA | NA | 64K |
| LAG バンドル | NA | NA | NA | 40 | NA | NA | NA | 128 |
| LAG サブインターフェイス | 4K | 8K | 8K | 8K | NA | NA | NA | 16K |
| 学習された MAC | 512K | 512K | 512K | 512K | 512K | 512K | 512K | 512K |

K = 1024

ラインカード:

L: 低キュー ラインカード。例: A9K-40GE-L

B: ベース ラインカード。例: A9K-40GE-B

E: 拡張ラインカード。例: A9K-40GE-E



(注) スケール値に達するには、サブインターフェイスはラインカードの物理ポート間で均等に割り当てる必要があります。

イーサネットラインカードの詳細については、『Cisco ASR 9000 Series Aggregation Services Router Ethernet Line Card Installation Guide』の表1～3を参照してください。

その他の参考資料

ここでは、Cisco ASR 9000 シリーズ ルータでのイーサネット サービス アクセス リストの実装に関する参考資料を紹介します。

関連資料

| 関連項目 | ドキュメント名 |
|--|---|
| イーサネット サービス アクセス リスト コマンド：コマンド構文、コマンドモード、コマンド履歴、デフォルト設定、使用上のガイドラインおよび例 | 『Cisco ASR 9000 Series Aggregation Services Router IP Addresses and Services Command Reference』の「Ethernet Services (Layer 2) Access List Commands on Cisco ASR 9000 Series Routers」 |

標準

| 標準 | タイトル |
|--|------|
| この機能でサポートされる新規の標準または変更された標準はありません。また、既存の標準のサポートは変更されていません。 | — |

MIB

| MIB | MIB リンク |
|-----|--|
| — | Cisco IOS XR ソフトウェアを使用している MIB を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用し、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。 http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml |

RFC

| RFC | タイトル |
|---|------|
| この機能によりサポートされた新規 RFC または改訂 RFC はありません。またこの機能による既存 RFC のサポートに変更はありません。 | — |

シスコのテクニカル サポート

| 説明 | リンク |
|---|---|
| シスコのテクニカル サポート Web サイトには、数千ページに及ぶ検索可能な技術情報があります。製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクもあります。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。 | http://www.cisco.com/en/US/support/index.html |

